

1. 台風第19号に関する長野県の対応 (10月30日 12:00現在)

- (1) 災害対策本部等の設置 (災害対策基本法に基づく)
 - 長野県 10/12 (土) 15:30 (10/11 (金) 15:30 警戒・対策本部設置)
 - 市町村 8市町村 (継続中) (最大34市町村)
 - (2) 災害救助法の適用
 - 10/12 (土) : 特別警報が発表された43市町村
 - (3) 外部機関への支援要請
 - 陸上自衛隊 : 10/12 (土) 21:34 災害派遣要請
 - 緊急消防援助隊 : 10/13 (日) 6:32 応援要請
- (10/15 (火) 11:30 消防庁長官の指示によるものとする通知を受領)

2. 人的・住家被害等 (10月30日 8:00現在)

- (1) 人的被害 : 死亡4人、行方不明者1人、重傷7人、軽傷131人
- (2) 住家被害 (世帯) : 全壊799、半壊1,161、一部損壊1,122、床上浸水2,544、床下浸水3,690
- (3) 避難所数・避難者数 : 17か所、913人

3. 被害総額

被害総額 144,907 百万円

※被害状況は、現時点で把握しているものであり、今後変動する見込み。

被害の別	発生数	単位	被害額(百万円)	摘要	
計	-	-	13,306		
農業関係	農作物・樹体被害	1,647	ha	1,432	
	生産施設	148	箇所	21	
	農地・農業用施設	2,220	箇所	11,777	
	農業集落排水施設	9	箇所	76	
林業関係	計	1,563	箇所	2,967	
	治山	51	箇所	1,582	
	林道	1,512	箇所	1,385	
公共土木施設	計	1,921	箇所	71,417	
	河川	1,134	箇所	49,281	
	砂防	112	箇所	1,857	
	道路	675	箇所	20,279	
都市施設	計	106	-	54,491	
	下水道	79	箇所	51,862	
	公園	27	箇所	2,629	
上水道	8	事業体	1,416		
公営住宅	794	戸	1,310	県営と市町村営の合計	
その他	調査中	箇所	調査中	産業関係、教育関係、社会福祉、医療施設、警察関係等	

台風第19号に伴う主な被災箇所



被災市町村の避難所状況

○10月30日現在、4市で17箇所の避難所が開設。913人が避難。

○^{ながの}長野市14箇所769人、^{すざか}須坂市で1箇所136人

○被災された方の生活再建支援

- ・被災者生活再建支援法を県内全域に適用。(10/25県が認定)
- ・^{ながのし}応急仮設住宅への入居対象者の適用範囲拡充。(災害救助法10/21通知)

【避難所(長野市:豊野西小学校)の状況】

○避難者数 221人



避難所状況 (10/17撮影)



段ボールベッド設置状況 (10/18撮影)

^{ながのし} ^{ほくぶ}

【避難所(長野市:北部スポーツ・レクリエーションパーク)の状況】

○避難者数 211人



避難所状況
(暖房器具等により生活環境を改善)



物資搬入状況
(物資ごとに場所を決めて整理)

公共土木施設等の被害状況①

- 災害復旧事業に早期に着手できるように、災害査定に当たっては、採択基準の緩和等、迅速かつ柔軟に対応するとともに、十分な事業費の確保を要望。
- 河川の直轄代行箇所について、早期の復旧が必要。また、道路の大規模被災箇所について、国の権限代行により復旧を要望。

【河川・砂防】

○河川護岸の損壊により、住宅や道路等が危険にさらされている。

河川① ちくまがわ さくほまち たかのまち
千曲川 佐久穂町 高野町



国道141号が通行規制

河川② ちくまがわ とうみし もとうんの
千曲川 東御市 本海野



しなの鉄道が運休

○次の出水・土砂流出に備え、早期の対策が必要。

河川③ たこがわ さくし ときわ
田子川 佐久市 常和



再度浸水被害のおそれ

砂防 うえだし もざわ
上田市 茂沢



土石流が国道254号を寸断

【交通】

○交通の寸断により、県民生活に大きな支障あり。

道路①

市道白鳥神社線 しらとりじんじゃ 東御市 とうみし 本海野 もとうんの



橋梁の流失により交通が寸断
※河川②と同一箇所

鉄道

しなの鉄道 おおや たなか 大屋～田中間

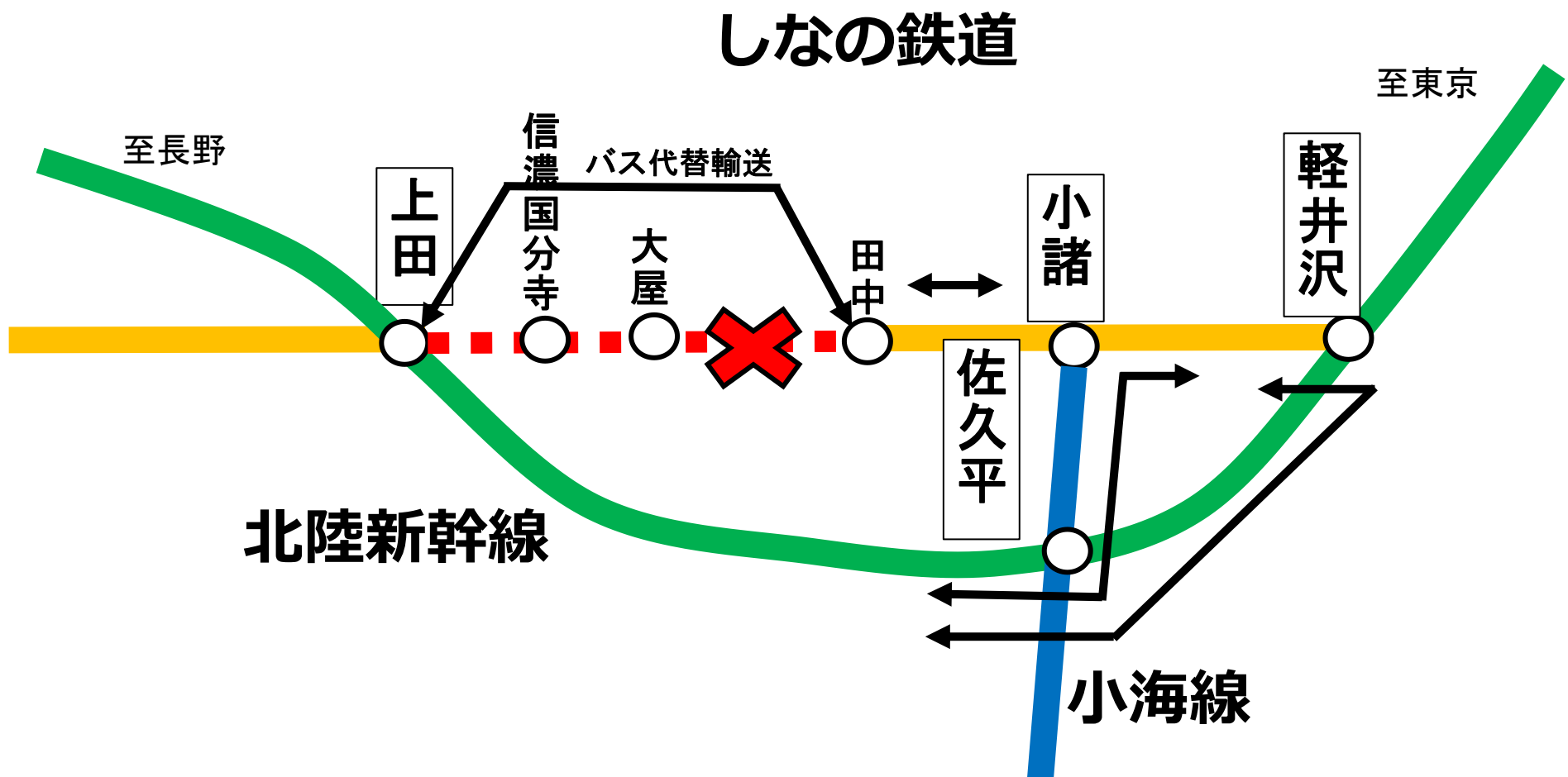


被災した橋梁の下のしなの鉄道線

○しなの鉄道と交差する東御市管理の橋梁であるが、東御市からは復旧が技術的に困難で、かつ安全な鉄道運行再開のため、国の権限代行による復旧を要望。

○バス等の代替輸送に係る経費への支援などを要望。

国・JR東日本の支援で代替輸送ルートを確認！（10月23日から）



【交通】

○唯一の幹線道路の不通により、通勤や緊急搬送などに大きな支障あり。

道路②

みなみみのわむら こんべえ
 国道361号 南箕輪村 権兵衛2号橋



土砂流出により道路が崩壊

崩落により橋台基礎が露出し不安定化

○急峻な地形で技術難易度が高く、迅速な復旧が必要のため、国の権限代行による復旧を要望。

○国の権限代行による迅速な復旧により安全な通行の確保を要望。



【農作物】

○農地や集出荷施設が浸水し、作物が出荷できない。

農業① ながのし ながぬま
長野市 長沼



りんご畑が冠水し収穫不能

農業② なかのし かみいまい
中野市 上今井



集出荷施設が浸水し稼働停止

【農業用施設】

○農業用施設の被災により、営農に大きな支障あり。

農業③ かわかみむら はら
川上村 原



農道が損壊し通行不能

農業④ ながのし ながぬま
長野市 長沼



排水機場が浸水し稼働不能

【治山・林道】

○山腹崩壊の発生により、人家などに被害。林道も寸断されている。

治山 うえだし かけゆおんせん
上田市 鹿教湯温泉



山腹崩壊により神社及び県道が被災

林道 すぎかし よなごふどう
須坂市 米子不動線

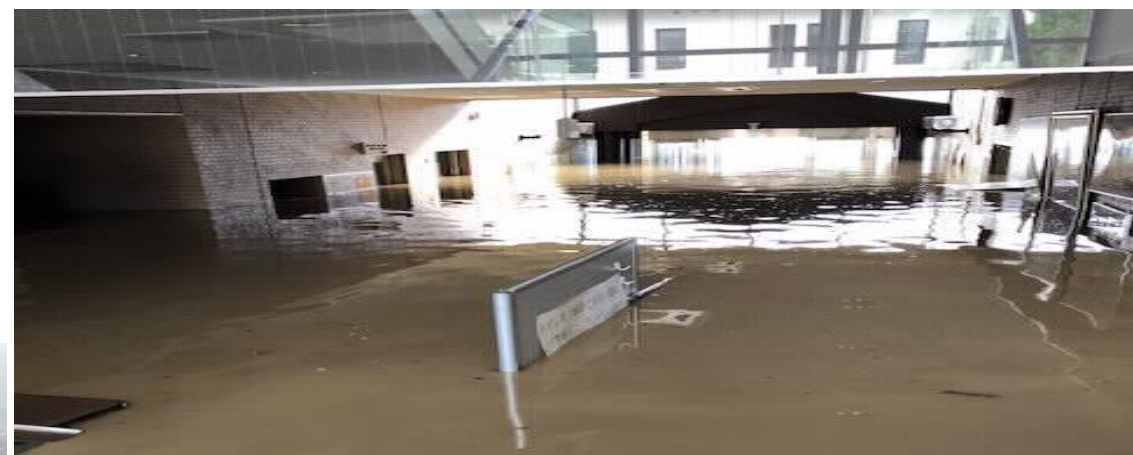
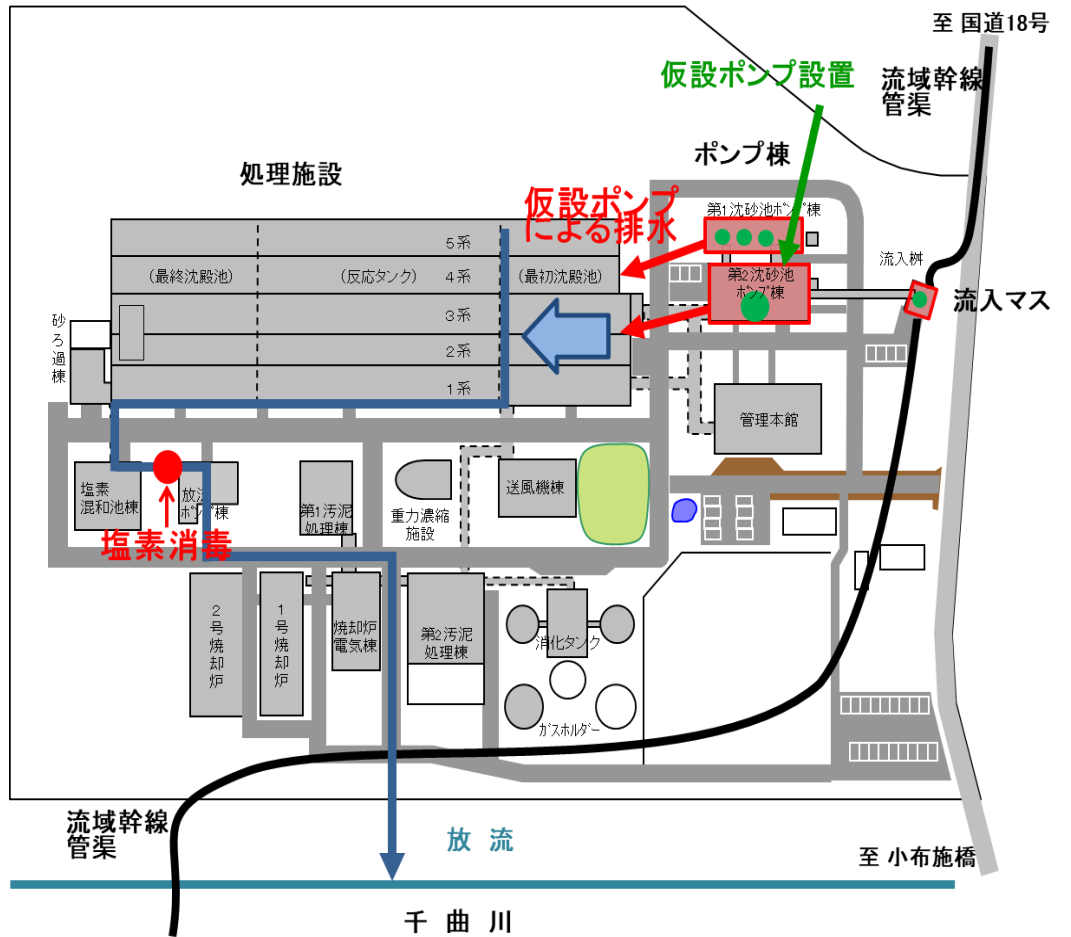
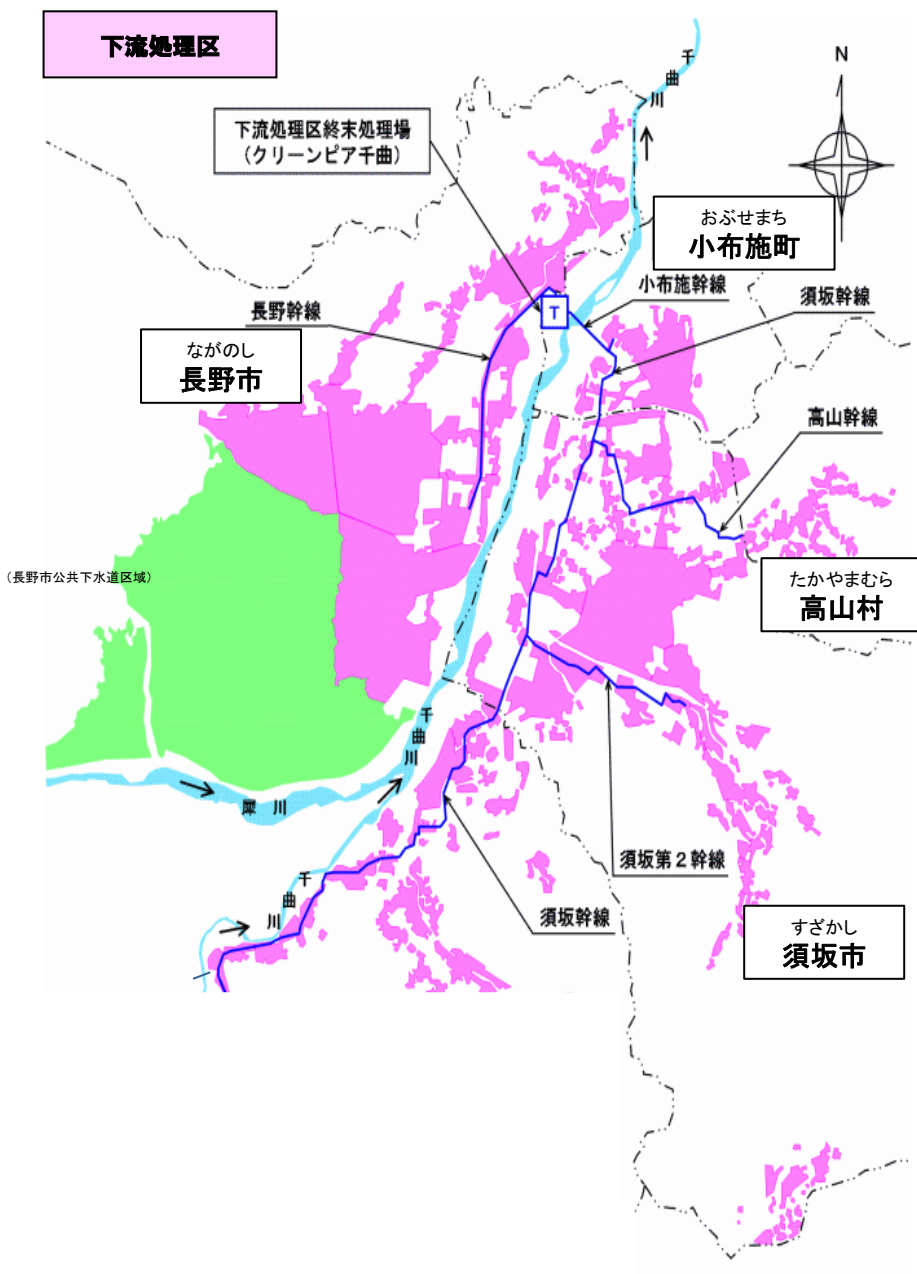


豪雨により路肩が決壊

下水道関係の被害状況

- 堤防の決壊により、^{ちくまがわ}千曲川流域下水道下流処理場が冠水。
電気システムのショートを防ぐため、施設の電源停止（処理停止）。
- 県及び流域関連市町村（^{ながのし}長野市、^{すざかし}須坂市、^{おぶせまち}小布施町、^{たかやまむら}高山村）から、下水道の使用制限を呼び掛け。
- 仮設ポンプにより排水を実施中。

位置図



10月13日 8:30 処理場浸水状況



10月15日 11:34 国交省排水ポンプ車

- ・千曲川が決壊した長野市穂保^{ほやす}などでは、生産設備が水没し、事業再開の目途が立っていない。商店、飲食店等においても店舗、商品等が水没し、営業に支障が出ている。
- ・サプライチェーンの断絶、予約客のキャンセルなど、被災地から離れている地域においても災害の影響が生じており、地域経済にダメージを与えている。



工場浸水（外観）



旅館浸水（外観）



工場浸水（屋内）



店舗内



倉庫



フォークリフト

写真提供：NiKKi Fron(株)／長野鍛工(株)／ギフトショップうらごん／飯山館

○千曲川の国管理区間について、決壊した堤防の迅速な復旧を図るとともに、再度の災害防止を図るため、抜本的な対策を要望。

○千曲川、犀川及び天竜川のいわゆる「中抜け区間」等について、国による一元管理を要望。

「中抜け区間」について

